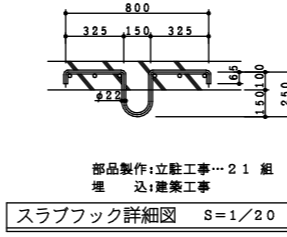
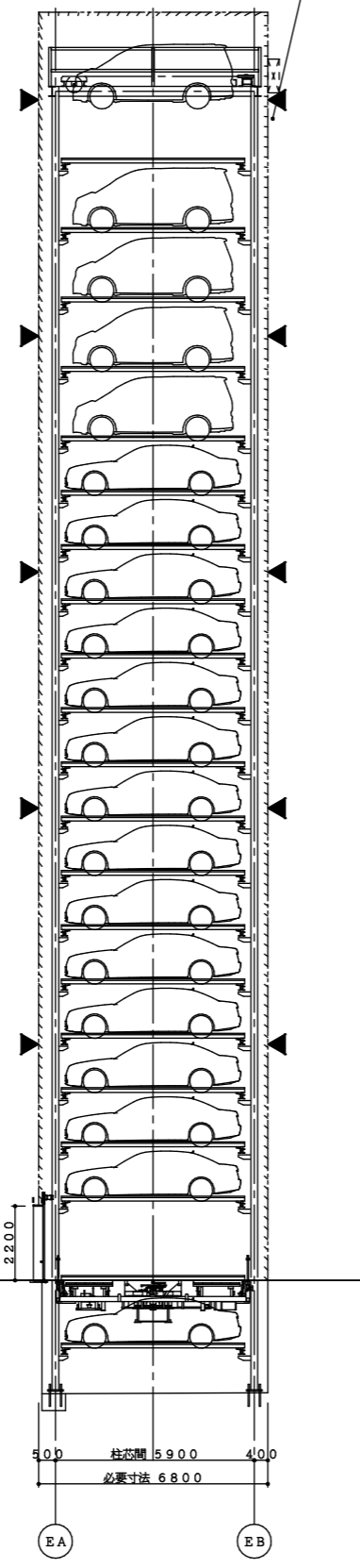
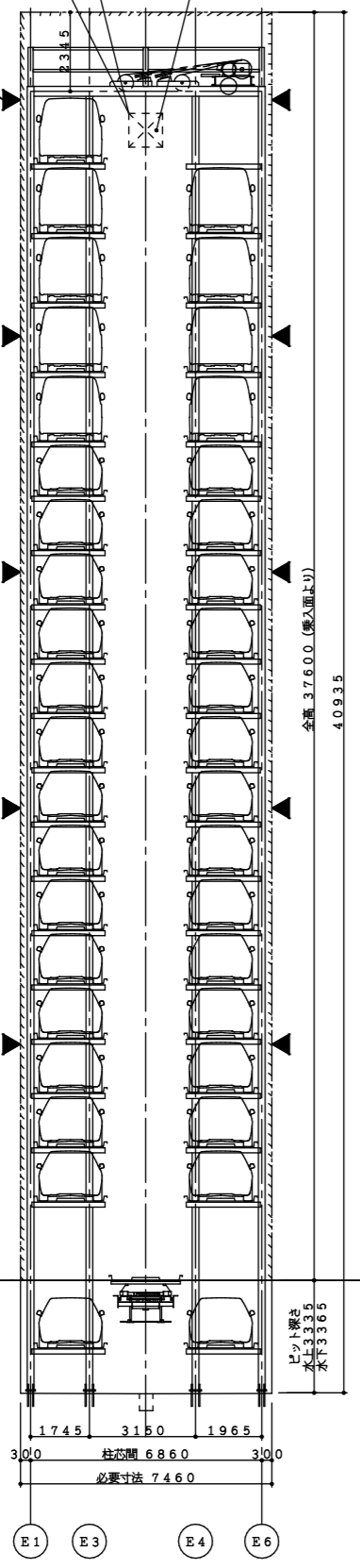
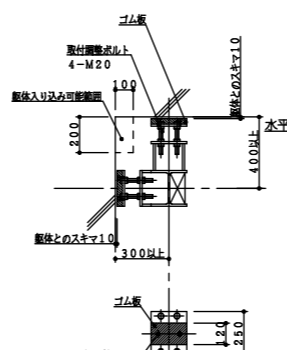


換気ガラリ、排気ファン、ダクト  
 避圧口 ( N2の場合 ) は別途検討願います。  
 ( 立駐工事外 )

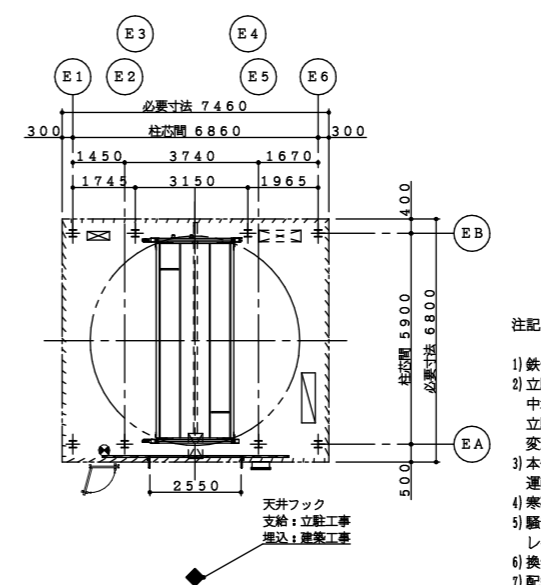
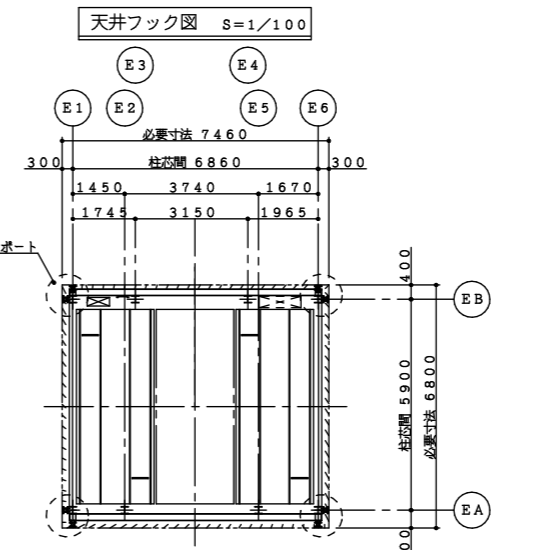
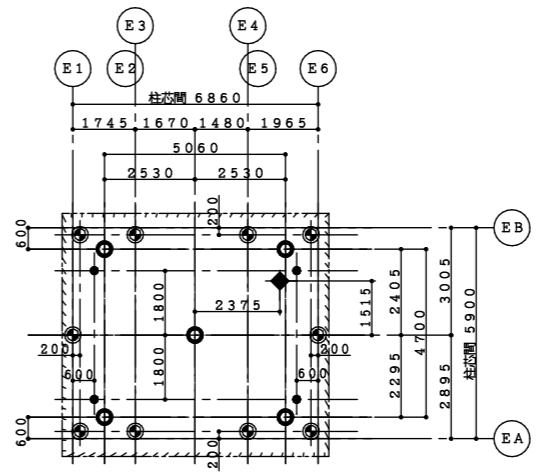


天井フック 凡例

用途	吊荷重	数量
▲ 駆動部用	30 kN/ヶ所	1ヶ所
● 鉄骨柱、梁用	10 kN/ヶ所	10ヶ所
○ ゴンドラ用、荷揚げ用	10 kN/ヶ所	5ヶ所
● ライフライン用	10 kN/ヶ所	4ヶ所
◆ 乗入降ろし用 (乗入階図参照)	30 kN/ヶ所	1ヶ所
合計 21ヶ所		



※サポート長さは躯体寸法により調整  
 本体建築物と各サポートのスキマは10mmとし、  
 運転中の振動が伝わらないようにします。



建物60mを超える場合や免震構造で構造評定が必要な場合は、  
 立駐の寸法が異なりますのでお問合せ下さい。

新明和機械式立体駐車装置仕様

図定番号	近畿 (21) -6
名称	新明和エレバーク
型	EM-E3
式	EM3AX-30/H10(2) T2-E3x1
収容車種・台数	地上:普通乗用車28台/エレバーク10台/地上計38台 地下:普通乗用車2台/収容
最大長さ	5300mm
最大幅	2050mm
最大高さ	1550mm:普通乗用車 2000mm:ハイルーフ車
最大車重	2500kg:普通乗用車 2500kg:ハイルーフ車
タイヤ外径	190mm
最低地上高	90mm
ドアミラーは折りたたんで下さい。	

収容車種仕様

乗入方向	前進入庫、前進出庫
操作方式	液晶タッチパネル・ICカード方式
主電動機	AC3φ 200V 18.5kW 1台/基
電動機	横送り 1.1kW×1台/基 縦送り 3.7kW×1台/基
駆動方式	ベクトル制御インバータ方式
送戻速度	昇降 60~120m/min (自動可変速) 横送り 40m/min 戻り 5.6rpm
照明設備	室内照明部 F.L-40W×4+保守用
消火設備	CO2消火設備
三方弁	運転時三方弁
扉方式	2枚開きドア
出入口構造	特定防火設備 (消火設備連動)
寸法	開口 2550×高さ 2200
仕上げ	三方弁 鋼板製:塗装仕上

ビジュアルインフォメーション

- ドアパネル
- 自動昇降案内灯
- 自動案内ミラー
- 運転灯
- 液晶パネル表示部・入口番号 (空車台数)
- 呼び番号 (乗車台数)
- 待ち時間・メッセージ
- CO2ガス充填灯 (消火操作時電燈)
- 出庫警報灯 (黄色回転灯、ボール式)
- 運転ロック装置
- 屋内非常停止 (左右各3ヶ所)
- 出入口ドア緊急停止センサー
- 感震装置 (震度5以上計測機、機械を緊急停止)
- 室内安全確認用カメラ、モニター
- ドアミラー折りたたみ感知センサー

安全装置

- ピット内の排水水所の水位を検出し、エレベータフロムを上昇させます。
- パレット落下防止装置 2G仕様
- カウンタウエイトレール 2G仕様

特殊仕様

※認定期限 2026年7月15日 (有効期限5年)  
 認定期限の更新があった場合は、図定番号 (認定期) を差し替え致します。

注記

- 鉄骨柱芯から躯体までの寸法は施工上の最小寸法から決めています。
- 立駐の鉄骨は、本体建築物の変形を  
 中地震時 1/200、大地震時 1/100 として設計しています。  
 立駐の鉄骨は、本体建築物の変形を考慮した変形とすることがあります。  
 変形量の目標値または精算値を連絡願います。
- 本体建築物と各サポートのスキマは10mmとし、  
 運転中の振動が伝わらないようにします。
- 寒冷地におけるパレット排水仕様を採用した場合、奥行柱芯間、奥行外法が+50mm必要となります。
- 騒音問題上、立駐室が居室とならないよう考慮下さい。  
 レイアウト上やむを得ない場合、遮音性の良いボード、2重壁等検討下さい。
- 換気ガラリのそばに、居室の窓が無い様計画下さい。(音漏れ対策)
- 配管等、壁貫通部がある場合、モルタル充填等スキマの処理を十分にお願いたします。
- 消火配管高さが50m以内となるよう、ポンベ室を計画下さい。
- 消火ガスの排気ダクト、ファンは別途検討下さい。
- 換気ガラリを計画下さい。
- 避圧口を計画してください。(※消火ガスがN2の場合)
- 駐車設備前面に入庫車が2台以上待機できる空地をご計画ください。